

# ポルシェ 0997

カレラ【997】/ターボ【997】/ボクスター・ケイマン【987】用 取り付け説明

装着前に必ずお読み下さい。

- ・理論上、運転席エアバック(以下:SRS)を取り外しても、警告灯が消灯されていればハンドル以外のエアバッグは作動するはずですが、完全な作動は保証出来ません。
- ・運転席 SRS を取り外すことにより、任意保険の契約内容の変更の手続きが必要になる場合があります。ご加入の保険会社にお問い合わせください。
- ・純正ステアリングにホーン以外のスイッチ類が装備されている車種は、その機能が使用出来なくなります。 本体側で操作して下さい。
- ・本製品は 2 ピース構造になっており、上部(アッパー)と下部(本体)はボルトで工場出荷時に規定のトルクで締め付けてあります。絶対に緩めないで下さい。
- ・稀に車両の電気的特性により、SRS警告灯が消灯できない場合があります。ご了承下さい。
- ・純正ハンドルの取り外しについては各自動車メーカーの整備指示書(解説書)に従って作業してください。本書での取り外しはあくまでも参考程度にしてください。
- ・ステアリングは重要保安部品に該当しますので、しかるべき知識や技術をお持ちの専門店へ作業をご依頼ください。

装着手順

## 1. 作業開始準備

装着前にタイヤとステアリングホイールを直進状態にして下さい。

## 2. バッテリーターミナル取り外し

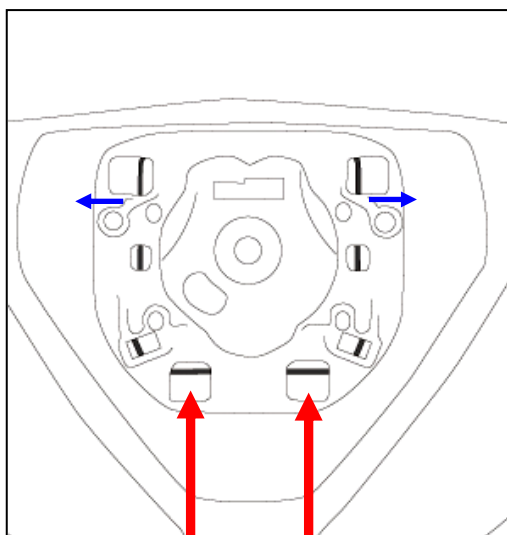
バッテリーの-端子を外して下さい。(作業が終わるまで絶対に端子を接続しないで下さい。)尚、オーディオやパワーウィンドウ等の再設定方法は事前にお調べください。

## 3. SRSユニットの取外し



ステアリング下側にあるサービスホールから、細いマイナスドライバー等で、SRS本体を留めているワイヤーロックを押し上げて、解除します。

注: 図は代表的なハンドルになります。ハンドル形状により取外し方が異なりますので、メーカー指定の作業手順に従って取り外してください。



この画はエアバック本体が外れている状態です。

ステアリング下部の穴からワイヤーロックを押し上げると、青矢印が外側に開きロックが外れます。

SRS 本体を軽く引っ張りながら作業すると外れやすくなります。

注、取り外したSRS本体には絶対に電気を流さないで下さい。(テスター等も含む)

#### 4. ステアリングの取り外し

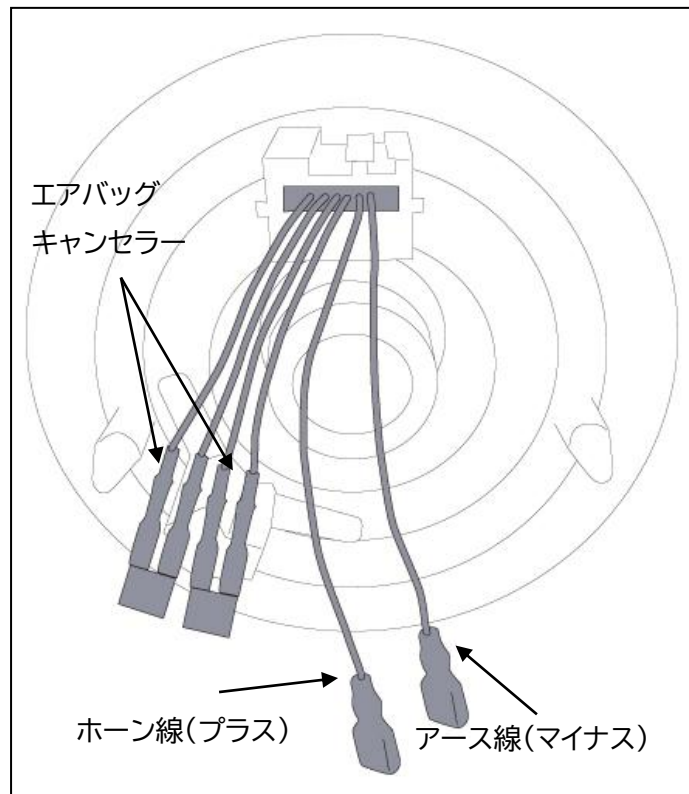
車両の整備指示書を参考にステアリングを取り外します。

ステアリングを完全に外す前にシャフトの先端などにトップの目印をつけておくと、ボスを装着する際にわかりやすくなります。

この時車体側スパイラルケーブルは絶対に回さないで下さい。左右の回転数が決まっており、回した状態で取り付けると中の配線を切断してしまいます。

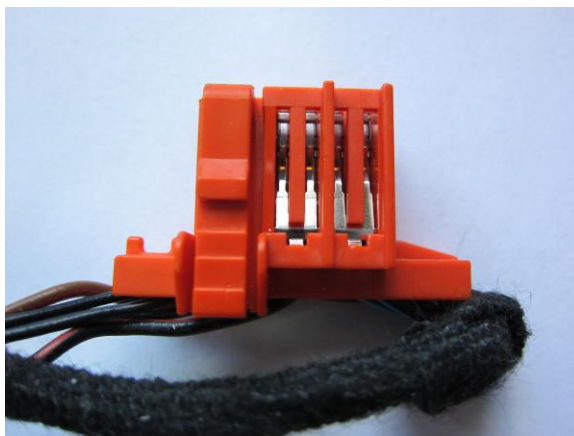
#### 5. SRS警告灯対策とホーン用配線の接続

下図を参考にし、注意事項に添って付属カプラーを取り付けます。



スパイラル側カプラー端子の上段に付属のホーン配線の、エアバッグキャンセラーを左側にして接続してください。

注:一部車両で、純正カプラーが下図の場合、カプラーの向きを逆にし、エアバッグキャンセラーを右側で取り付けてください。その際ホーン線+も逆になります。純正ステアリングを参考にしてください。



注:SRS警告灯の消灯を100%保証しているわけではありません。車両の電気的な特性の個体差で、消灯できない、もしくは時間が経ってから点灯してしまう場合が稀にあります。ご了承ください。

#### 6. ボスの取付け

ボスのカバーを外し、アッパーのTOPマーク(・)を12時方向にし、5で差し込んだホーン用配等をボスの中へ引き込みつつボスを挿入します。挿入後、ステアリングのセンターが良ければ純正センターボルトを規定トルクで締め付けますが、左右に1山ずつずらしてもセンターが出ない場合、足回りで調整してください。

センターボルトの締め付けトルクは 30N・mです。

#### 7. ボスカバーの取付け

ボスにカバーを挿入します。カバーがコラムカバーに干渉する場合はカッターナイフ等で切ってください。

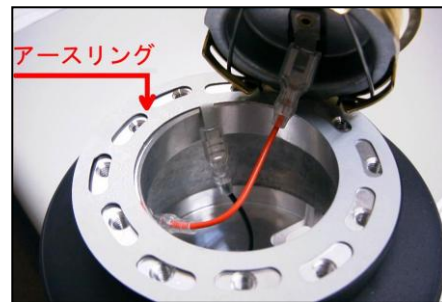
## 8. ステアリングとホーンボタンの取付け

下図を参考に、取り付けするステアリングとホーンボタンにより必要に応じて**カットリングとアースリングを使用し**ボスに取り付けをします。ホーンボタン裏の端子が1極の場合は付属の変換ハーネスをアース線に挿してアースリングに接続します。

ホーンボタン裏の端子が2極タイプの場合はコネクターのアース線を直接ホーンボタンに接続してください。

5でコネクターの向きを逆にした場合は黒線をプラスにし、赤線をマイナスとして使用してください。

ステアリングの取り付けネジの締め付けトルクは **676N・cm**です。



## 9. 作業終了

バッテリー端子を接続して、ウインカー、ホーンのテストをしてエンジンをかけてSRSモニターランプが消灯するのを確認して下さい。

**(異常があった場合はバッテリー端子を外してから修正作業をして下さい)**

取外したSRSモジュールは純正ステアリングに取付けた状態でSRS本体を上に向け保管して下さい。

株式会社ワークスベル

〒391-0011 長野県茅野市玉川 8507

TEL 0266-79-3761 FAX 0266-79-4706

Email: support@worksbell.co.jp

URL: <http://www.worksbell.co.jp>